

～ 非接触型面速式流量計フローダールの採用事例 ② ～

《既存施設を有効活用。現場の状況に柔軟に対応》

お客様：B 化学工場様 / 700A 配管 / 用途：排水流量計

B 化学工場様では、以下のようなフローダールのメリットが活かされました。

- ・限られたスペースに柔軟に対応
- ・不断水で設置およびメンテナンスが可能
- ・機器のコストも軽減

B 化学工場様では当初、排水流量計として電磁流量計の設置を検討していました。しかしながら断水が困難で、付帯工事にも多くの時間と費用がかかり、機器費も大きな負担になることを苦慮していたとのことでした。

フローダールは、最低限のピットスペースが確保出来れば設置が可能です。本現場では既存の点検口を流量計ピットに流用して設置しました。

流体に直接触れないため、設置のコストはもちろん、設置後のメンテナンス等のランニングコストも大幅に軽減されます。

配管口径にもよりますが、一般的には機器費においても電磁流量計よりも大きなコストメリットが期待出来るため、手軽な流量測定を実現します。

※ 具体的にご検討頂く際、実機による事前確認を承っております。
今回の現場においても弊社のデモ器による事前確認を実施しております。

《B 化学工場様 施工例》



変換器側：盤内に設置



センサ側：既存点検口ピット内に設置



同ピット内デモ器仮設時